

日本藻類学会第34回大会のお知らせ

—つくば・2010—

表記大会を下記の要領で開催いたしますので、皆様奮ってご参加ください。

第34回大会会長 笠井文絵

1. 日程

- 2010年3月19日(金): 編集委員会・評議員会, 藻類学ワークショップI, レクリエーション
3月20日(土): 口頭・ポスター発表, 総会, 懇親会
3月21日(日): 口頭・ポスター発表, 公開シンポジウム, エクスカーション, 藻類学ワークショップII
3月22日(月): 藻類学ワークショップII

2. 会場 (図1)

大会: 筑波大学 筑波キャンパス 第2エリア 2B棟
懇親会: 筑波大学 筑波キャンパス 第2エリア 大食堂

3. 参加費

事前登録: 大会参加費: 5,000円 (学生 3,000円)
懇親会費: 5,000円 (学生 3,000円)
1/13以降: 大会参加費: 6,000円 (学生 4,000円)
懇親会費: 6,000円 (学生 4,000円)
筑波大会では、若者の参加を奨励する趣旨から、大学3年生以下は大会参加費を無料とします(参加申込みは行ってください)。ワークショップI (500円程度を予定)・II (2,000円程度を予定)への参加費は当日に徴収致します。

4. 参加および発表の申し込み

(1) 参加方法 (極力電子メールでお願いします)

大会参加者は発表の有無または共同発表者の有無に関わらず、各自日本藻類学会のホームページ (<http://www.soc.nii.ac.jp/jsp/Welcome.htm>) リンク先からダウンロードした参加申込票に必要事項を記入し、電子メールの添付書類としてお申し込みください。(宛先: algae2010.tsukuba@gmail.com)

郵送またはFAXにてお申し込みの方は、各自本誌綴じ込みの参加申込票に必要事項を記入し、大会実行委員会宛(下記参照)にお送り下さい。

(2) 研究発表 (一般発表) の申し込み方法

研究発表される方(演者のみ)は、下記の要領で発表要旨の原稿を電子メールの添付書類でお送りください。演者は日本藻類学会員に限ります。講演は1件につき口頭発表かポスター発表のいずれかを希望して受け付けますが、会場およびプログラムの都合上ご希望に添えない場合があります。口頭発表は1人1件までとします。また要旨審査の結果、発表をお断りすることもありますのであらかじめご了承ください。

(3) 参加費(大会参加費, 懇親会費)の払い込み方法
本誌挟み込みまたは郵便局備え付けの郵便振替用紙を使って送金して下さい。

振込先: 日本藻類学会第34回大会実行委員会
口座番号: 00120-0-707832

(4) 締切

参加申込票の送付・送金: 2010年1月12日(火) [必着]
キャンセルはe-mailで前日までにご連絡下さい。可能な限りの返金を大会終了後に致します。
発表要旨原稿送付: 2010年1月19日(火) [必着]

5. 編集委員会および評議員会

編集委員会: 2010年3月19日(金) 15:00-16:30
評議員会: 同日 16:30-18:00
会場: 筑波大学 生物農林学系棟 B804 を予定
連絡先: TEL: 029-853-6656 (宮村)

6. 一般発表

口頭発表は隣接する2会場で実施しますが、80講演程度となりますので、ご了承下さい。ポスター発表は2~3会場で実施します。

7. 公開シンポジウム

藻類のもつ高いエネルギー資源としてのポテンシャルを活用して地球温暖化・エネルギー資源の枯渇という問題を解決することを目的とした各方面の研究への取り組みを紹介する公開シンポジウムを企画中です。是非ご来聴下さい。

テーマ: 「未来を拓く藻類エネルギー」(仮題)

日時: 2010年3月21日(日) 15:00-17:00

場所: 筑波大学筑波キャンパス第2エリアを予定

参加費: 無料

8. エクスカーション

本大会のエクスカーションとして「昭和天皇の生物標本コレクション」を予定しています。生物学者としても世界的に著名であった昭和天皇の生物標本コレクションを所蔵する国立科学博物館昭和記念筑波研究資料館(筑波実験植物園内)を見学します。植物園の温室や植物研究部の藻類標本室(TNS, 同園内)の見学も予定しています。

日時: 2010年3月21日(日) 15:00-17:30

場所: 筑波実験植物園正門・教育棟(15:00)

解散: 現地(植物研究部棟)

定員: 30名

参加費: 無料

申込み: 大会参加申込票の「1. 参加する」を丸印で囲ん

で送付してください。

備考：定員を超えた場合は抽選を行い、結果を電子メール等でお知らせします。集合場所は筑波大学の大会会場にも用意します（14：30頃出発、植物園まで徒歩で移動）。

9. 藻類学ワークショップ

会員有志で2つのワークショップを企画しています。いずれも事前予約制で、日本藻類学会会員のみを対象とします。学会員でない方は、参加締切までに日本藻類学会にご入会ください。ワークショップの詳細につきましては、藻類第58巻第1号(2010)等で改めてご案内します。参加希望者は、2010年2月28日までに、電子メールで、参加希望のワークショップ名と連絡先（名前、住所、電話番号、電子メールアドレス）を jsp_workshop@nies.go.jp（河地正伸、国立環境研究所）までご連絡ください。

藻類学ワークショップ I 「藻類 30 億年の自然史」

日時：2010年3月19日（金）10：00-12：30
場所：筑波大学筑波キャンパス第2エリアを予定
講師：井上 勲（筑波大学）
内容：講義形式のワークショップです。藻類からみる生物進化、地球、環境について講義して頂きます。
参加費：500円（テキスト代込み、徴収は当日）
定員：100名（先着順、学生を優先させていただきます）

藻類学ワークショップ II 「藻類色素の HPLC 分析入門」

日時：2010年3月21日（日）～22日（月）
場所：国立環境研究所環境生物保存棟を予定
講師：宮下 英明（京都大学）
内容：3月21日の夕方からスタート。藻類の色素の多様性、分類、応用利用等について、そして色素分析の実際について講義して頂いた後、環境試料や国立環境研究所の様々な藻類保存株の色素分析を実習形式で行って頂きます。3月22日の夕方に解散予定です。
参加費：2,000円前後を予定（テキスト代と実習費用込み、徴収は当日）
定員：10名（先着順）

ワークショップ責任者：国立環境研究所 河地正伸
ワークショップに関する問い合わせ・参加申込先：
TEL: 029-850-2345
E-mail: jsp_workshop@nies.go.jp

10. レクリエーション

藻類学会会員の懇親を深めるため、テニス大会を企画しています。参加希望者は、以下の連絡先までご連絡ください。

日時：2010年3月19日（金）10：00-16：00（予定）
会場：筑波北部公園テニスコート（予定）
連絡先：t-nagumo@tky.ndu.ac.jp（南雲 保、日歯大）

11. 問い合わせ・参加申込・要旨送付先

〒305-8572 茨城県つくば市天王台 1-1-1
筑波大学 生命環境科学研究科内
＜日本藻類学会第34回大会実行委員会＞ 宮村新一
TEL: 029-853-6656 / FAX: 029-853-6614
E-mail: algae2010.tsukuba@gmail.com
問い合わせ・参加申込は極力電子メールでお願いします。要旨送付は電子メールのみです。

12. 会場までの交通・宿泊（図1）

会場の筑波大学周辺には宿泊施設がほとんどありません。そのため、つくば駅または1つ前の研究学園駅周辺のホテルにお泊まりいただくのが比較的便利です。各自でお調べいただき、手配をお願いします。

筑波大学への交通は以下の通りです。筑波大学 (http://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba_access.html) 等のホームページもご参照下さい。

つくばエクスプレスを利用する場合

「秋葉原」から「つくば」行きに乗車し、終点「つくば」で下車します（運賃1,150円）。所要時間は快速で45分、区間快速で52分、普通で57分です。駅前「つくばセンター」バスターミナルで筑波大学循環バス（左右回りがあるが左回りの方が若干早い）または「筑波大学中央」行きに乗車し、いずれも「筑波大学中央」で下車します。バスはほぼ20分間隔で運行しています。所要時間は10分～15分、運賃は260円です。「筑波大学中央」から会場へは徒歩数分です。

高速バスを利用する場合

東京駅八重洲南口に高速バス乗り場があります。「筑波大学」または「つくばセンター」行きに乗車し、それぞれ終点下車します（運賃1,150円、5枚綴回数券4,800円）。所要時間は渋滞していない場合でそれぞれ約75分、65分です。「筑波大学」から会場までは徒歩数分です。「つくばセンター」からは前項参照。

乗用車を利用する場合

常磐高速「桜土浦 I.C.」で降り、筑波方面へ左折し、大角豆交差点を右折、県道55号線（東大通り）を北に直進、筑波大学中央入り口を左折、すぐ左側の駐車場をご利用ください（桜土浦 I.C. から約8 km）。迷惑駐車とならないようご配慮願います。

13. 発表要旨原稿の作成要領と原稿送付方法

原稿形式：MS-WORD 形式電子ファイルの添付書類でのみ受け付けます。実行委員会と編集委員会においてフォーマットなどの修正を行い、要旨集および和文誌「藻類」に掲載します。

記載順序：演者名、演題、本文、所属の順に書いて下さい。所属は（ ）でくり、最下段末尾に書いて下さい。

共著と所属の表示：共著の場合は演者名の前に○をつけて下さい。所属が異なるときは、各著者名の後ろに*印を付し、所属ごとに区別して下さい。

フォント：全角文字（2バイト文字）は明朝体 12ポイント、英字（1バイト文字）は Times（12ポイント）を使用して下さい。

機種依存文字(丸数字など)は使用しないで下さい。
句読点:和文原稿の場合,「,」(半角の「,」ではありません)と「。」
を使用して下さい。

学名表示:下線付き表示ではなく,イタリック(斜字体)で表示して下さい。

ご注意:著者校正はありませんので,十分なチェックを行った上で投稿をお願いします。原稿の文字数は,講演題目,発表者氏名,所属,本文を含めて最大700文字(全角)です。これを超えた場合,要旨集に掲載できませんのでご注意下さい。

送付先・方法:下記の送付先に,下記のメール件名で,電子メールの添付ファイルでお送り下さい(締切1月19日)。

メール原稿送付先:algae2010.tsukuba@gmail.com

メール件名:第34回藻類学会発表原稿(発表の筆頭者の苗字,複数ある場合は1,2・・・)

例:第34回藻類学会発表原稿(笠井2)

Pointファイルに含め,ファイル移動後会場でご確認下さい。

(2) ポスター発表

サイズ:ポスター用パネルの大きさは,縦150cm,横120cmです。

貼り付け用具:ピンまたはテープを大会実行委員会でご準備します。
必要記載事項:ポスターの上部に,発表番号,表題,氏名(所属)を明記して下さい。

構成:目的,実験結果,考察,結論についてそれぞれ簡潔にまとめた文章をつけて下さい。

写真・図表:それぞれに簡単な説明文を添付して下さい。

フォント・図表サイズ:少し離れた場所からでも判読できるようにご配慮下さい。

掲示期間:3月20日(土)12:00頃までに所定の場所に掲示し,21日(日)15:00頃までに撤収して下さい。

14. 発表形式

(1) 口頭発表

時間:発表12分,質疑応答3分です。

機器:デジタルプロジェクターのみが使用できます(OHPは使用できません)。申込用紙にWindowsXP,WindowsVistaおよびMacintoshの区別をお示し下さい。ファイル(形式は".ppt"に限ります)はUSBフラッシュメモリまたはCDでご持参ください。動画(ビデオ)はPower

15. その他

日本藻類学会第34回大会関連の情報は,随時,日本藻類学会ホームページに掲載しますので,ご確認をお願いします。

それでは,皆様のご参加を心からお待ち申し上げております。

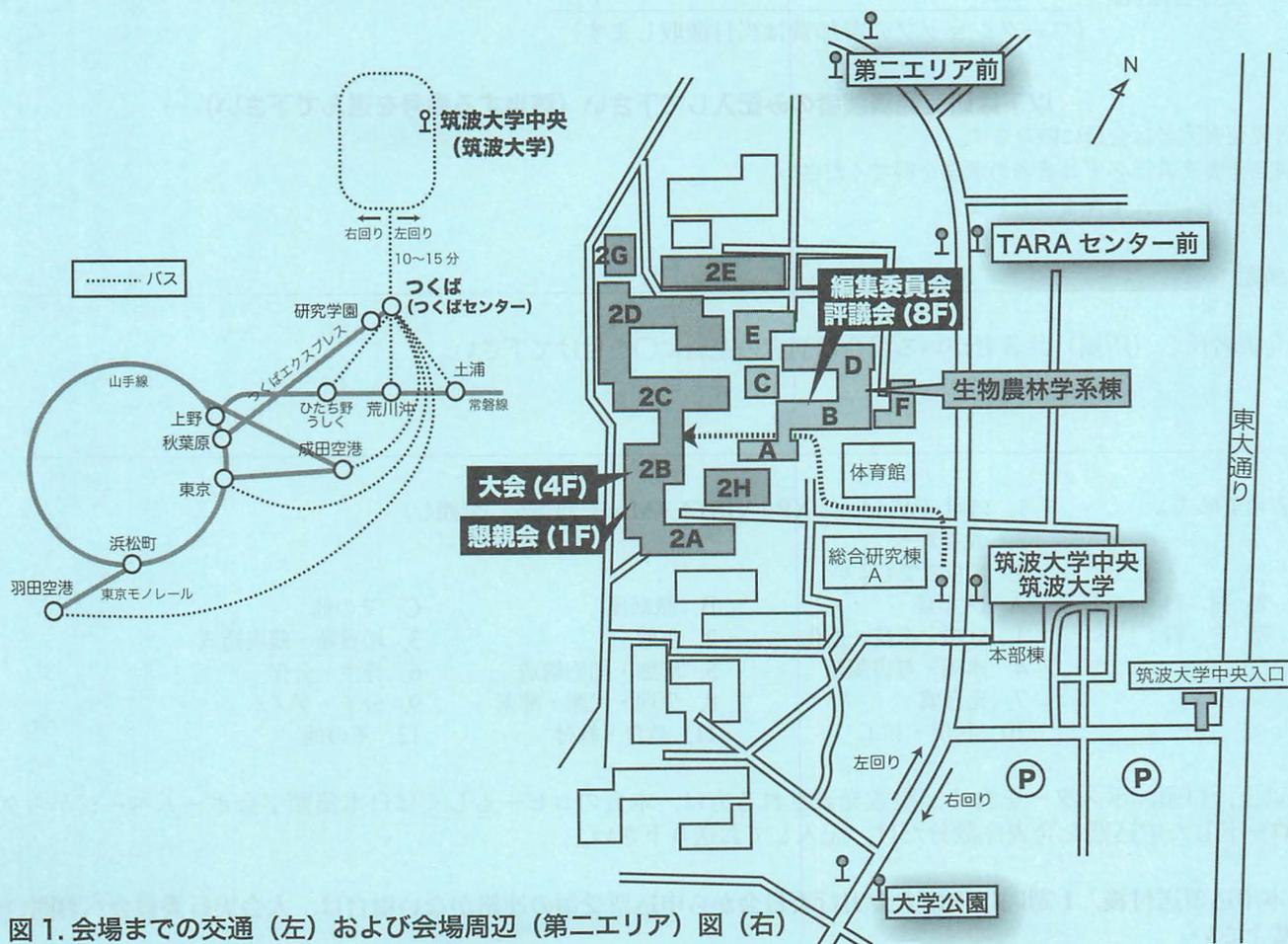


図1.会場までの交通(左)および会場周辺(第二エリア)図(右)

